

<p>新規就農者の素顔</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p>
<div data-bbox="204 297 718 683" data-label="Image"> </div> <p>氏名：山口順治(やまぐちじゅんじ) 住所：加古郡稲美町 年齢：38歳</p>	<p>農地：50a（借地30a） 施設：温室2,000㎡ 経営内容：花苗30万ポット ・春夏 なでしこ、日々草 ・秋冬 なでしこ、パンジー 労働力：本人、妻、雇用3名 出荷先：市場、直売所</p> <div data-bbox="962 638 1308 896" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">温室内パンジー栽培風景</p>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点・苦労した点</p>
<p>1996年 離職 1996年 福岡県の花農家で一年間農業研修 1997年 兵庫県農業大学で一年実践研修 1998年 就農 2010年 現在に至る</p>	<p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で自分の仕事を決められる。 ・いつも家族と居られる。 ・体も頭もよく動かせる。（動かすには無理） <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就農時の農地探し ・技術の習得
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<p>農家での研修で植物を育てる楽しさとそれで生計が成り立つ方法があることを知り、自分でやってみたいと思いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農業とはどんな仕事か、頭だけでなく体で知ることが大事。 ・農家研修などで準備段階として1～2年農作業を体験することをお勧めします。 ・見極めが出来たら周囲の人たちとよく相談して協力が得られる様なら次の一歩へ進んで行く。 ・よい先生を見つけ、教えてもらいながら少しずつ始めるのが良い。